

# ゆりだより



## <万国旗作り～運動会に向けて>

万国旗の一覧図や図鑑を見て、いろいろな国旗に興味をもち、国ごとに旗があることや、図柄が違うことを知りました。図鑑などを参考にしながらどの国旗を描くかを自分で決め、色や図柄の配置をよく見ながら真剣に描いていました。完成した国旗を友達と見せ合い、「イタリアとフランスの国旗は似ているね!」「似ているけど、色が違うね!」などと、いろいろなことに気づき、発見を楽しんでいました。



<儂倅> オリンピックについて話題にしてみると、「夏休みにテレビで水泳や卓球を観たよ」など様々な答えが返ってきました。練習を始めると、カードを引いてもすぐにペアが作れない子や、バスケットボールを投げるタイミングが合わず、なかなかかごに入れられない子がいました。子どもたちと話し合う時間を設け、どうしたら友達と力を合わせていろいろな競技をし、ゴールすることができるのかを考えました。話し合いの中で、ペアになる時に国の名前を大きな声で言ったり、バスケットボールを投げる時に「せーの!」と掛け声を合わせたりするなどの様々な意見が出て、友達と一緒に考えながら力を合わせて取り組む姿が見られるようになりました。儂倅を通して、友達と協力しながら自分たちで競技を作り上げたり、競い合ったりする楽しさを感じているようでした。

<バルーン> 練習を始めた時には、動きがバラバラで、バルーンが上手く膨らみませんでした。子どもたちに「バルーンは気持ちを合わせて動くことが大切」と伝え、掛け声を掛けながら友達と気持ちを一つにして取り組み、いろいろな技が上手にできるようになって喜んでいました。バルーンの演技を友達と協力して行うことで、協調性が育ちました。



<組体操> ずっと憧れていた組体操の練習が始まると、「早くやりたい!」「いつからピラミッドやるの?」と楽しみにしている声が多く聞かれました。しかし、実際に取り組んでみると思うように技が完成できずに悔しい思いをしたり、諦めそうになったりしました。その度に子どもたちと話し合い、どうしたら良いのか皆で考え、気持ちを一つに頑張ってきました。また、技の全てのポジションを経験することでそれぞれの大変さに気づき、相手を思いながら取り組めるようにもなりました。練習を重ねることで意欲や自信に繋がり、お家の人に見てもらうのをとても楽しみにしている子どもたちでした。運動会当日は、一人一人が自分の力を最大限発揮し、仲間と力を合わせて思いが一つになった最高の組体操に、胸が熱くなりました。



<8月誕生会> 「シャッフルゲーム」を行いました。3つの紙コップの中の一つに誕生児がペットボトルのキャップを入れてシャッフルし、どの紙コップの中に入っているのかを当てる遊びです。友達がシャッフルしている様子をよく見て、「きっとあの中だよ!」「一番右のじゃない?」と友達同士で話しながら盛り上がっていました。シャッフルするスピードが早くなったり、動きが難しくなったりしても正解する子が多く、どの子も楽しんでいました。

<9月誕生会> 「ポーズ当てゲーム」を行いました。「ウサギ」「カエル」など、誕生児が考えたテーマで一斉にポーズを取り、誕生児と一緒にポーズをした人が勝ちという遊びです。誕生児の「せーの!」の掛け声で、テーマに沿った思い思いのポーズを取り、友達と笑い合ったり、誕生児と同じポーズになると喜んでいました。